

被害を受けられた方々に 心からお見舞いを申し上げます。

日高町長 三輪 茂

3月11日14:46ごろ、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震が発生し、青森、岩手、宮城、福島等の東北地方、さらに茨城、千葉、東京そして北海道の太平洋沿岸の広い地域に被害が及びました。大地震とその後の大津波により多くの建物、人命が失われ、まさに未曾有の大災害となりました。

当町においては震度3（門別、日高地区）を記録し、沿岸部において津波による多大な被害が発生しました。3月30日現在、住宅被害は床下浸水が10棟、非住家では公共施設、作業所、倉庫において、32件の亀裂・一部破損・浸水等の被害を受けました。また、土木被害は町道5路線300千円、最も多く被害を受けた水産被害については漁船破損が5件1,050千円、3漁組施設被害が68,800千円、漁具被害が9,069千円、浸水・流出・破損などによる車両被害が22,900千円、廃棄物・し尿処理にかかる費用が2,183千円であり、被害総額は113,242千円となっております。

地震・津波は全く予想できず、日頃の備えと町を始めとする関係機関が、的確にしかも迅速に連携することが必要ですが、今回避難勧告を発令した地区の多くの住民の方々が避難場所に移られたことに対して、厚く御礼申し上げます。

また、避難誘導に従事していただいた、消防団員を始めとする地域住民の皆様、避難場所に支援の食料・物資を提供いただいた皆様に対しましても、厚くお礼申し上げます。

依然、福島第一原発は予断を許さない状況が続いており、国民生活に多大な影響を与えています。被災地では、捜索活動の一方で復旧活動も本格化していますが、生活、経済活動が震災前に回復するまで長期化は避けられず、本道においても食料品、物資の流通に不足が生じ、影響は徐々に及んでいます。

避難所には、いまだ多くの方々が避難されており、不自由な生活を強いられています。被災地から日高町に一時的に避難して来られたご家族もおり、地域の皆様とともに温かく見守っていきたくと考えております。

町としては今回の反省点を踏まえ、また地域の皆さん、関係機関のご意見を参考としながら防災計画の見直しを行ってまいります。

いまだ東日本を中心とした余震が続いている状況ですので、住民の方々におかれましても、日頃の備えに万全を期されますようお願いいたします。

1. 発生日時 平成23年 3月11日(金)14時46分頃
2. 震央地名 三陸沖(北緯38.0度 東経142.9度)
3. 震源の深さ 約24km
4. 規模 M9.0(暫定値)
5. 各地の震度 日本最大震度7 宮城県北部
 北海道最大震度 4 函館市外25市町村
 管内最大震度 4 新冠町、新ひだか町、浦河町、様似町
 ※日高町震度3(当初震度2)
6. 津波観測状況 (3月11日) えりも 3.5m (15:44観測)
 浦河港 2.7m (16:42観測)
 苫小牧東港 2.5m以上 (16:17観測)



平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波被災状況

被害総額 113,242千円 (3月30日現在)

◎ 家屋被害

区 分		棟数	戸数	人員	被害金額 (千円)	備考
住 家	床下浸水	10	10	32	20	
非住家	一 部	公共施設	7		2,500	
		その他	25		6,420	
	小 計	32		8,920		
合 計		42			8,940	

◎ 土木被害

区 分	件数	被害金額 (千円)	備考
その他	5	300	町道路面土砂埋設撤去

◎ 水産被害

区 分	件数	被害金額 (千円)	備考
漁 船 被 害	5	1,050	動力漁船3隻 船外機船2隻
共同利用施設	3	68,800	漁協組合施設(富浜、門別、厚賀)
漁 具	35	9,069	
そ の 他	13	22,900	車両13台
合 計	56	101,819	

◎ その他被害

区 分	件数	被害金額 (千円)	備考
衛生被害	12	2,183	し尿処理 9件 廃棄物処理 3件